

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ苑

## 目標達成計画書

作成日: 平成 23年 11月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	非常災害時における地域住民の協力は、不可欠であり、地域住民の協力と参加を得て、夜間想定避難訓練を実施していく。	地域住民が、集まるコミュニティーセンターが正面にあり、交流する機会が日常的にあるので、信頼関係を築き、地域防災についての話し合いなど、相互協力関係を構築していく。	12ヶ月
2		利用者の重度化に向けた介護の取り組み	利用者の重度化で、今以上の介護サービスを維持していくために、介助方法の効率化や記録の簡素化に取り組み、利用者一人ひとりと関わる時間を増やしていく。	職員の介護力の向上と、建物の構造上の問題等を克服し、効率の良い介護サービスの提供と、職員間の連携とチームで、利用者を介護するための目標設定をしていく。	12ヶ月
3	4	運営推進介護を活かした取り組み	認知症という病気を、理解してもらい地域の人々に支援の方法を活かしたい。	推進会議の中に、地域の色々な人達に参加してもらい、病気の理解と支援の方法を会議の議題に毎回取り入れる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。